



2026年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 前田工織株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7821 URL https://www.maedakosen.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 前田 尚宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 斉藤 康雄 TEL 0776-51-3535
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無: 有
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第3四半期の連結業績(2025年7月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	54,250	14.1	9,718	△4.3	10,548	3.1	7,226	3.2
2025年6月期第3四半期	47,558	13.5	10,152	26.0	10,227	25.1	7,004	25.3

(注) 包括利益 2026年6月期第3四半期 8,244百万円(25.9%) 2025年6月期第3四半期 6,546百万円(22.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	107.64	107.47
2025年6月期第3四半期	102.99	102.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	91,675	75,050	81.8
2025年6月期	86,959	68,446	78.6

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 74,985百万円 2025年6月期 68,381百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	12.00	—	14.00	26.00
2026年6月期	—	14.00	—		
2026年6月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日~2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,500	5.3	11,000	△8.5	11,000	△10.3	7,600	△19.9	113.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期3Q	68,080,612株	2025年6月期	68,080,612株
② 期末自己株式数	2026年6月期3Q	894,575株	2025年6月期	1,015,775株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年6月期3Q	67,136,015株	2025年6月期3Q	68,011,565株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善や堅調な設備投資を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、景気の先行きについては、中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高まりに伴うエネルギー価格の変動やサプライチェーンの混乱が経済活動全般に影響を及ぼすリスクが懸念され、不透明感が一層強まっております。

このような状況のもと、当社グループでは、2023年8月に公表した中期経営計画「グローバルビジョン∞-PART II-」(2024年6月期～2027年6月期)に基づく各種施策を推進しています。

既存事業の強化については、環境に配慮した製品の開発や生産性向上等を目的とした設備投資を計画的に実施しており、BBSジャパン株式会社では、2026年秋に予定する新たな塗装設備の本格稼働に向けて準備を進めています。

M&Aについては、前期取得した子会社のPMI(M&A後の統合プロセス)に注力し、営業・開発部門のグループ会社間連携の取組みを進めるなど、早期のシナジー創出を図っています。また、当社グループの企業価値向上及び事業承継をはじめとする地方企業の経営課題解決に資するM&Aの実行に向け、候補企業の探索を継続しています。

グローバルネットワーク拡充については、土木・建築関連資材や鍛造ホイールなどの当社グループの主力製品をグローバル市場で販売する取組みを引き続き積極的に展開しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は54,250百万円(前年同期比14.1%増)となりました。利益面におきましては、営業利益は9,718百万円(同4.3%減)、経常利益は為替差益を計上したこと等により10,548百万円(同3.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,226百万円(同3.2%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(ソーシャルインフラ事業)

主力の土木・建築資材事業については、公共工事関連の資材納入が順調に進捗し、当社の主要製品である盛土補強材や、汚濁防止膜などの海洋関連資材が好調であったことに加え、その他の資材も総じて堅調に推移した結果、売上・利益ともに前年同期の実績を上回りました。

また、グループ会社によるその他の事業についても、水産加工事業において市況悪化による販売単価下落の影響はありましたが、全体としては概ね計画通り推移しました。さらに、前期子会社化した2社の業績が順調に推移し、当セグメントの売上・利益の増加に貢献しています。

以上の結果、当セグメントの売上高は35,870百万円(前年同期比34.8%増)、営業利益は7,109百万円(同19.2%増)となりました。

(インダストリーインフラ事業)

自動車用鍛造ホイール事業については、BBSジャパン株式会社において、国内向けOEMの販売数量の減少を好調な海外向けOEMが補い、国内外のアフター市場向け販売についてもほぼ計画通り進捗したことにより、売上・利益とも前年同期の実績を上回りました。また、海外子会社のBBS Motorsport GmbHによる欧州でのホイール販売については、前期の大口取引の反動減による売上減少とそれに伴う利益率の低下により、売上・利益とも前年同期を大きく下回りましたが、BBSジャパン株式会社を含む自動車用鍛造ホイール事業全体では概ね計画通り進捗しています。

衣料・各種産業資材事業については、精密機器用ワイピングクロス等の主力製品の販売が引き続き堅調で、売上・利益とも前年同期の実績を上回りました。

以上の結果、当セグメントの売上高は18,380百万円(前年同期比12.2%減)、営業利益は3,742百万円(同27.8%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,715百万円増加し91,675百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,615百万円増加いたしました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が723百万円減少したものの、電子記録債権が2,310百万円、現金及び預金が869百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,100百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が2,018百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,888百万円減少し16,625百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,386百万円減少いたしました。これは主に、未払金が987百万円、流動負債のその他が220百万円、賞与引当金が171百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ501百万円減少いたしました。これは主に、退職給付に係る負債が108百万円増加したものの、リース債務が527百万円、長期借入金が136百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6,604百万円増加し75,050百万円となりました。これは主に、利益剰余金が5,347百万円、為替換算調整勘定が804百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年8月8日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、当第3四半期連結累計期間の業績が好調に推移しており、通期の業績予想に対する進捗率が高くなっておりますが、中東情勢の緊迫化による当社グループ事業への影響が現時点で不透明であることを勘案し、通期の連結業績予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,270	23,139
受取手形、売掛金及び契約資産	10,221	9,498
電子記録債権	5,198	7,508
商品及び製品	8,215	8,165
仕掛品	2,220	2,523
原材料及び貯蔵品	5,676	5,919
関係会社短期貸付金	29	—
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	120	—
その他	933	769
貸倒引当金	△22	△46
流動資産合計	54,862	57,478
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,301	20,361
減価償却累計額	△9,062	△9,418
建物及び構築物(純額)	10,239	10,943
機械装置及び運搬具	28,384	29,432
減価償却累計額	△21,524	△22,793
機械装置及び運搬具(純額)	6,859	6,639
土地	6,436	6,785
リース資産	5,049	4,893
減価償却累計額	△2,373	△2,665
リース資産(純額)	2,676	2,228
建設仮勘定	381	2,027
その他	6,505	6,770
減価償却累計額	△5,627	△5,905
その他(純額)	878	864
有形固定資産合計	27,470	29,488
無形固定資産		
ソフトウェア	194	246
ソフトウェア仮勘定	19	—
商標権	411	374
その他	858	821
無形固定資産合計	1,484	1,442
投資その他の資産		
投資有価証券	935	1,260
関係会社長期貸付金	—	120
繰延税金資産	1,434	1,211
その他	773	674
投資その他の資産合計	3,142	3,266
固定資産合計	32,097	34,197
資産合計	86,959	91,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,598	2,621
電子記録債務	1,134	1,119
1年内返済予定の長期借入金	270	220
未払金	2,808	1,820
リース債務	656	649
未払法人税等	3,315	3,357
賞与引当金	1,098	926
その他	832	611
流動負債合計	12,713	11,327
固定負債		
長期借入金	355	219
長期未払金	612	612
リース債務	2,588	2,060
繰延税金負債	234	246
役員退職慰労引当金	61	66
退職給付に係る負債	1,795	1,904
その他	151	187
固定負債合計	5,799	5,297
負債合計	18,513	16,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,422	6,422
資本剰余金	7,736	7,744
利益剰余金	54,635	59,983
自己株式	△1,915	△1,683
株主資本合計	66,879	72,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	347	569
為替換算調整勘定	1,105	1,910
退職給付に係る調整累計額	48	40
その他の包括利益累計額合計	1,502	2,519
新株予約権	64	64
純資産合計	68,446	75,050
負債純資産合計	86,959	91,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
売上高	47,558	54,250
売上原価	29,271	33,803
売上総利益	18,286	20,446
販売費及び一般管理費	8,134	10,728
営業利益	10,152	9,718
営業外収益		
受取利息	98	118
受取配当金	9	8
為替差益	—	562
受取保険金	7	150
補助金収入	178	61
受取補償金	96	—
固定資産売却益	193	16
その他	40	86
営業外収益合計	624	1,004
営業外費用		
支払利息	68	55
為替差損	399	—
固定資産除却損	35	83
その他	46	35
営業外費用合計	549	174
経常利益	10,227	10,548
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	4
投資有価証券売却益	—	2
特別利益合計	—	7
税金等調整前四半期純利益	10,227	10,555
法人税、住民税及び事業税	3,060	3,189
法人税等調整額	162	139
法人税等合計	3,222	3,329
四半期純利益	7,004	7,226
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,004	7,226

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	7,004	7,226
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	221
為替換算調整勘定	△468	804
退職給付に係る調整額	△9	△8
その他の包括利益合計	△458	1,017
四半期包括利益	6,546	8,244
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,546	8,244

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ソーシャル インフラ事業	インダストリー インフラ事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	26,618	20,939	47,558	—	47,558
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	6	3	10	△10	—
計	26,625	20,943	47,568	△10	47,558
セグメント利益	5,966	5,185	11,151	△999	10,152

(注) 1. セグメント利益の調整額△999百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ソーシャル インフラ事業	インダストリー インフラ事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	35,870	18,380	54,250	—	54,250
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4	0	5	△5	—
計	35,875	18,380	54,256	△5	54,250
セグメント利益	7,109	3,742	10,852	△1,133	9,718

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,133百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	2,501百万円	2,635百万円
のれんの償却額	19百万円	57百万円